

## 日頃のメンテナンスは防災に貢献！

新緑が眩しく、フジやツツジが美しい季節となりました。

新年度が始まってから1か月が経ち、新生活を始められた方は、新しい環境にも慣れてきた頃かと存じます。

さて、先日、兵庫県立大学大学院 減災復興政策研究科 科長 室崎益輝先生から「日頃のメンテナンスは防災に繋がる」というお話を伺いましたので、以下に情報提供申し上げます。

1995年1月の「阪神・淡路大震災」で、倒壊した家屋のほとんどが、1981年5月以前の「旧耐震基準」の建物でしたが、1981年6月以降の「新耐震基準」で倒壊した建物は、シロアリ被害に遭っていたものです。シロアリ被害は放置すると木の中がスカスカの状態なり、耐震性が著しく低下します。

また、2016年12月の「糸魚川市大規模火災」は、非常に風が強く、大きな飛び火は瓦を通して、又、小さな飛び火が屋根や壁の隙間から入り、同時多発的に火災が発生し、大規模火災に繋がった原因のひとつとお聞きしました。

建物は、丈夫なように見えて、24時間365日、太陽の光や熱、風雨に耐え、私達を守っていますが、人の体と同じように、どうしても「経年劣化」は避けられません。

家を建ててから何もせずに放っておくと、基礎のクラック（ヒビ）やコーキングの割れ、建材と建材に隙間が出来る、シロアリ等、劣化はどんどん進行し、非常に弱くなります。

防災は、建築年代別で一括りに分けられるのではなく、「日頃のメンテナンス」が鍵となります。日頃からのお手入れは、早期発見に繋がります。これからも、日常的に維持管理、メンテナンスを行いましょう。

以上

- ※ 維持保全計画、点検の実施についてご質問、ご不明の点は、事務局までお問合せ下さい。
- ※ お住まいのご質問や相談は電話かメールでお寄せ下さい。
- ※ 当支援センターのブログも是非ご覧下さい。 <http://www.holsc.or.jp/information/blog/>
- ※ 空き家や留守宅について管理や活用のご相談お待ち申し上げます。
- ※ 「住宅所有者ID」をお忘れの方や、不明の方は [info@holsc.or.jp](mailto:info@holsc.or.jp) へメールでお問い合わせをお願い申し上げます。登録住宅の説明はHP「<http://www.holsc.or.jp>」をご覧ください。
- ※ 「登録住宅いえかるて」についてご質問や資料をご希望の方、「担当の点検登録店」がご不明の方は [info@holsc.or.jp](mailto:info@holsc.or.jp) へメールをお願い致します。
- ※ 自治会や子供会等へ住まいの出前講座をお受けしています。イベント企画にご利用下さい。
- ※ このメールマガジンをご希望、又は不要の場合は、[info@holsc.or.jp](mailto:info@holsc.or.jp) へご連絡をお願い致します。

一般社団法人 住宅長期保証支援センター

TEL : 06-6941-8336 FAX : 06-6941-8337 〒540-0012 大阪市中央区谷町1-7-4 MF 天満橋ビル5階